

SGX-CA600 コースを作ってみよう



対応ファイル形式：
TCX形式、FIT形式

コースを作成する

作成ツール
(App、PC用Web)

スマートフォンで作成

PCで作成

CA600への
データ転送

スマートフォン

スマートフォンで作成したデータをControl Appから直接転送

スマートフォン

作成したコースデータをControl Appと自動連携

PC

PCにファイルを保存しUSBケーブルで転送

対応Appと
コンテンツ

(1)

EasyRoute

ルートラボ

(2)

Strava

Ride with GPS

STRAVA

RIDE
WITH GPS

(3)

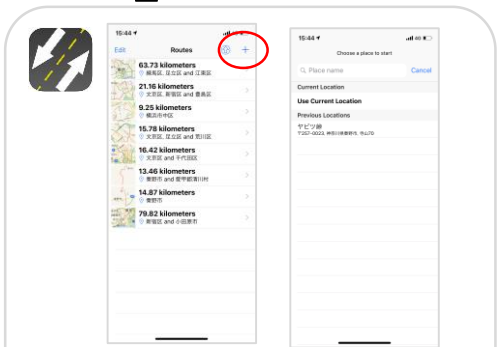
ルートラボ

(1) EasyRoute



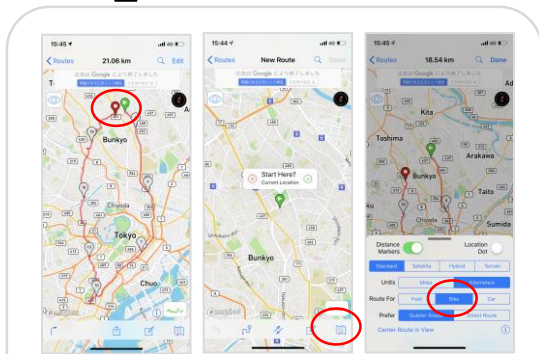
対応スマートフォンOS : iOS

①スタート



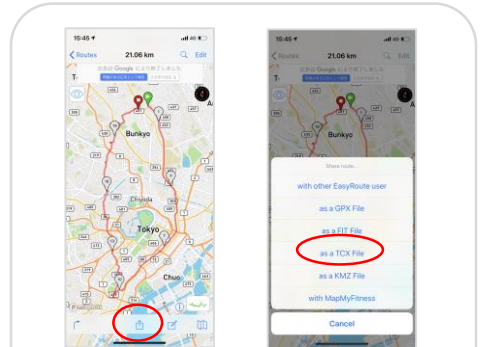
「+」を押して作成スタート

②コース作成



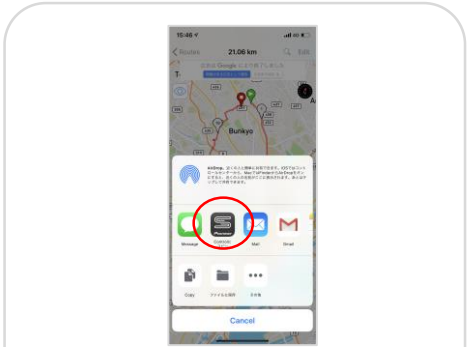
画面をタップしてコースを決める。
走行タイプを「BIKE」に設定

③コース保存



保存するファイル形式を選択
(TCXまたはFITを選択)

④Control Appに転送



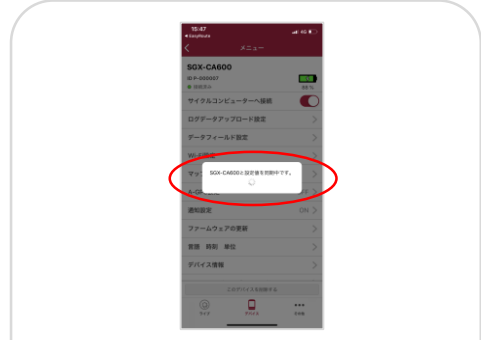
Control Appを選択

⑤Control Appにコース登録



コース名を入力して「更新」
を押す

⑥CA600に転送



Control AppとCA600
が自動的に同期 ⇒ 転送

完了

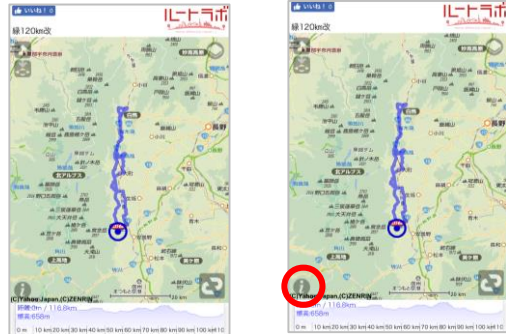
(1)

ルートラボ



対応スマートフォンOS :
iOS、Android

①スタート



Webでルートラボ
のルートを表示

「i」をタップ

②コース保存



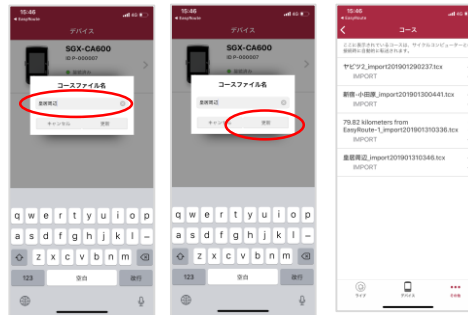
TCXファイルを選択

③Control Appに転送



「Control」で開くを
タップ

④Control Appにコース登録



コース名を入力して「更新」
を押す

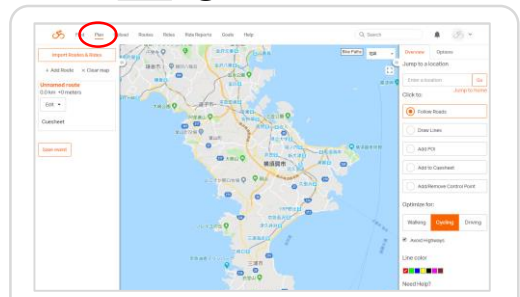
⑤CA600に転送



Control AppとCA600
が自動的に同期 ⇒ 転送

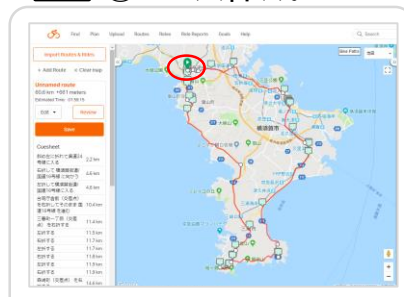
完了

📱 ①スタート



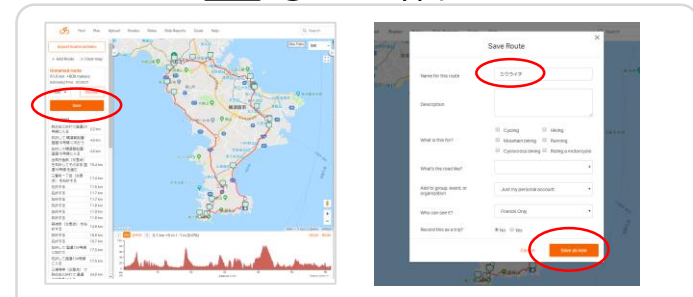
「Plan」を押して作成スタート

📱 ②コース作成



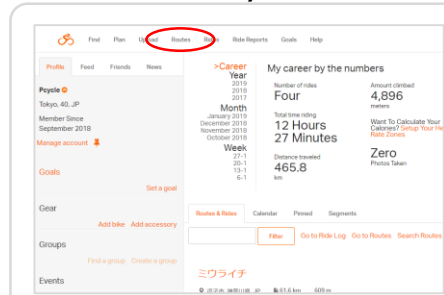
画面をタップしてコースを決める

📱 ③コース保存

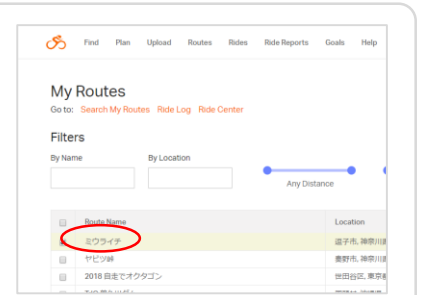


「Save」をクリック
名前を入力し「Save as new」をクリック

📱 ④My Routesフォルダをチェック



「Routes」をクリック



ファイルがあることを確認

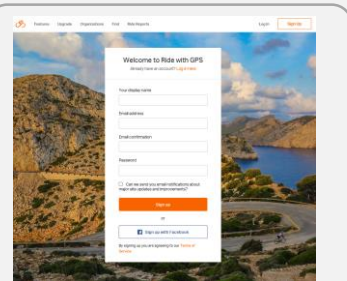
📱 ⑤CA600に転送



完了

Control Appを開く
⇒ 同期しCA600に転送

アカウントを作成

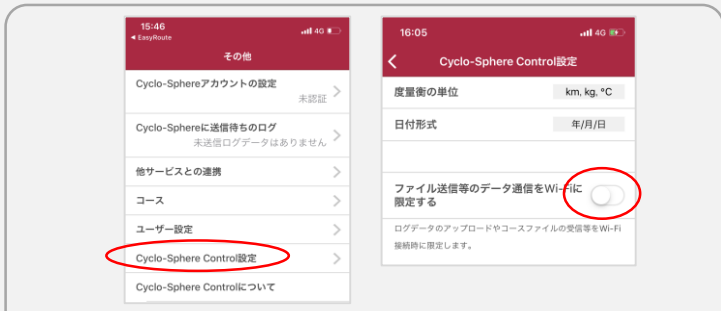


Ride with GPS
のアカウントを作成

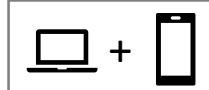
事前の連携設定を行う



Wi-Fi環境ではない場合



Wi-fi環境ではない場合は、事前に[その他]-[Cyclo-Sphere Control設定]-[Wi-Fiに限定]をOFF



①スタート

「+」を押して「ルートを作成する」を選択

②コース作成

画面をタップしてコースを決める

③コース保存

「保存」をクリック
名前をつけて「保存」をクリック。Myルートに保存

④Myルートフォルダをチェック

「ダッシュボード」の「Myルート」をクリック
「転送するコースに「★」を付ける

⑤CA600に転送

完了
Control Appを開く
⇒ 同期しCA600に転送
★を付けたコースが転送される

アカウントを作成

Stravaのアカウントを作成

事前の連携設定を行う

Wi-Fi環境ではない場合

Wi-Fi環境ではない場合は、事前に[その他]-[Cyclo-Sphere Control設定]-[Wi-Fiに限定]をOFF

(3) ルートラボ




対応PC OS : Windows

①コースデータをダウンロードする

ルートのダウンロード

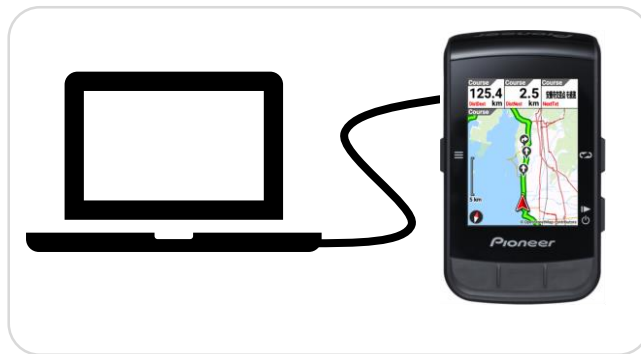
ルートのデータを、ファイルとしてダウンロードできます。

- KML
- GPX
- **TCX**



「TCX」形式をダウンロード

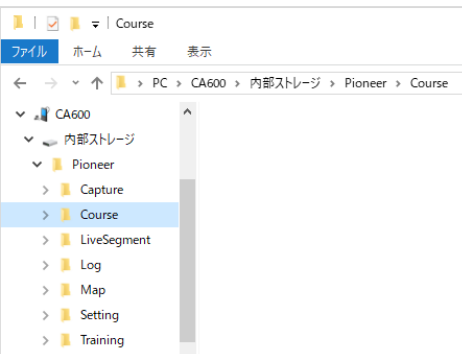
②USBケーブルを接続



③SGX-CA600を認識

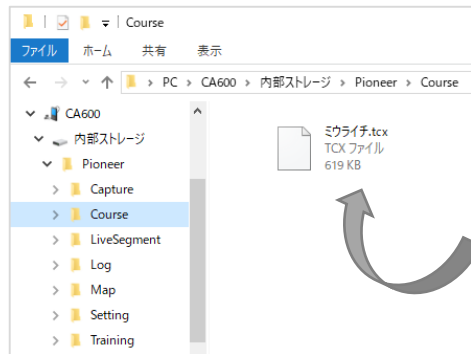


④Courseフォルダを開く



CA600/内部ストレージ/Pioneer/Course

⑤データをコピー



対応ファイル形式 : TCX形式、FIT形式

⑥確認



完了



Strava、Ride with GPSでもUSBケーブル接続でコースデータを転送することができます。
 (対応ファイル形式 : TCX形式、FIT形式)

MacとSGX-CA600をUSBケーブル接続する場合は、マニュアルをご参照ください。
<http://jpn.pioneer/ja/support/manual/cycle/sgx-ca600/4143.php>



SGX-CA600 コース作成と転送対応表

		Strava	Ride with GPS	EasyRoute	ルートラボ
コース作成	スマートフォンアプリ	-	-	○	-
	PC	○	○	-	○
	地点検索機能	○	○	○	○
コースの転送	スマートフォン経由	○	○	○	○
	PCとUSB接続	○	○	-	○
画面表示内容	スタート/ゴール	○	○	○	○
	コースプロフィール	○	○	○	○
	右左折ポイント	-	○	○	-

※ 予告なく仕様に変更となる場合があります。

※ 詳細については、各サービス内容をご確認ください。

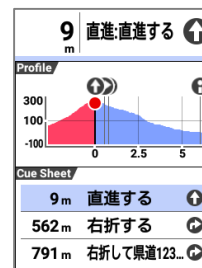
※ コースの転送には、事前に対応サービスのアカウント取得及びCyclo-Sphere Control Appの連携設定が必要です（Strava、Ride with GPS）。



スマートフォン経由



USB接続



コースプロフィール
(標高)



右左折ポイント
(キューシート)